



## ▶ 最新の理事会

### 平成16年度 理事会ニュース (5)

日時 : 平成17年1月28日（金）12:35～17:00  
場所 : ウエスティンナゴヤキャッスル（3F 萩の間）  
出席者 : 会長；二村雄次  
副会長；幕内雅敏  
理事；落合武徳、兼松隆之、小林紘一、里見進、高木眞一、田中雅夫、  
田林暁一、中尾昭公、名川弘一、畠山勝義、宮野武、門田守人  
監事；加藤紘之、松田暉、松野正紀  
陪席者 : 幹事；柳野正人、小田高司、國土典宏、佐野圭二  
顧問弁護士；梶谷篤（梶谷綜合法律事務所）  
顧問会計士；中村保彦、後藤康晴（代理；税理士・公認会計士中村忠事務所）  
議題 : 第1号議案 名誉会長、名誉会員、特別会員推戴に関する件  
第2号議案 平成16年度庶務報告に関する件  
第3号議案 平成16年度事業報告に関する件  
第4号議案 平成16年度収支決算ならびに財産目録に関する件  
第5号議案 定款および同施行細則変更に関する件  
第6号議案 平成17年度事業計画に関する件  
第7号議案 平成17年度収支予算に関する件  
第8号議案 役員選任に関する件  
第9号議案 次期通常総会開催時期および開催地決定に関する件  
第10号議案 非選挙評議員候補者選任のための関連学会決定に関する件  
第11号議案 その他  
議事録署名人：幕内副会長、門田理事

#### 持ち回り理事会

4月6日付「定款変更案および外科専門医制度規則ならびに同施行規定改正案の件」は承認。

4月11日付「第91回American College of Surgeons出席旅費給付者の件」は承認。

4月18日付「患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針（案）の件」は承認。

4月22日付「外科専門医資格の辞退届を受理する件」は承認。

第1号議案 名誉会長、名誉会員、特別会員推戴に関する件  
推戴候補者はいずれも既に承認済み。

第2号議案 平成16年度庶務報告に関する件

入会者：499名 退会者：1,069名 物故者：110名  
現在会員数：38,543名（前年度680名減）

第3号議案 平成16年度事業報告に関する件

第6号議案 平成17年度事業計画に関する件

第4号議案と第7号議案は一括して審議。

1. 教育委員会（幕内副会長）  
特段の報告事項なし。
2. 邦文誌編集委員会（田林理事）  
特段の報告事項なし。

3. 英文誌編集委員会（門田理事）  
特段の報告事項なし。
4. 國際委員会（兼松理事）  
特段の報告事項なし。
5. 保険診療委員会（落合理事）  
厚生労働省保険局医療課長からの医科診療報酬点数表および関連通知などの項目総点検に関する協力依頼を受け、3月23日に担当官と意見交換を実施。
6. 外保連（外科系学会社会保険委員会連合；落合理事）  
昨年11月19日付「『混合診療』解禁についての理事会声明」を会長名義で発表した経緯に定款上の問題はないことを顧問弁護士が確認。  
本会と外保連の関係性の再整理を申し送り。
7. 医学用語委員会（小林理事）  
今後の活動方針を検討中。
8. 選挙管理委員会・選挙制度委員会（幕内副会長）  
特段の報告事項なし。
9. 非選挙評議員候補者選考委員会（二村会長）  
第10号議案（非選挙評議員候補者選任のための関連学会決定に関する件）も併せて審議。  
非選挙評議員候補者選任のための関連学会として、従来どおり日本胸部外科学会に推薦を依頼することを承認。
10. 認定医認定委員会・専門医移行審査委員会（里見理事）  
特段の報告事項なし。
11. 施設認定委員会・指定施設指定委員会（中尾理事）  
特段の報告事項なし。
12. 指導医認定委員会・指導医選定委員会（中尾理事）  
特段の報告事項なし。
13. 専門医制度委員会（二村会長）  
3月29日に本年度第3回委員会、4月6日付、4月22日付で持ち回り委員会を開催。  
外科専門医から資格辞退届が提出された件は、専門医認定委員会内の調査委員会の調査報告書を元に、辞退の受理が既に承認済み。  
5月6日に委員長、副委員長、専門医認定委員長の3名が産経新聞社と面談。  
「専門医修練カリキュラム改正委員会」を復活して設置し、専門医を取り巻く社会状勢の変化に則して「外科専門医修練カリキュラム」を見直すことを申し送り。  
個人情報保護に関する法律の施行に伴い、認定医認定試験受験時に提出する「病歴抄録」と、外科専門医移行措置申請時に提出する「診療実績表」のフォーマットから、病歴番号欄と患者の生年月日欄を削除することを承認。
14. 専門医認定委員会（里見理事）  
3月29日に本年度第5回委員会、4月22日付で持ち回り委員会を開催。  
予備試験（筆記試験）用の問題として、試験問題検討委員会が約210題を用意。  
予備試験の試験日を毎年8月の第4月曜日とする承認事項を差し戻し。  
平成18年度の予備試験会場を「新高輪プリンスホテル」とすること承認。  
認定試験（面接試験）の受験時に必要な業績として、適当と認める媒体と件数をまとめたポジティブリストを作成するための基準を承認。
15. 定款委員会（田中理事）  
第5号議案（定款および同施行細則変更に関する件）も併せて審議。  
4月6日付で持ち回り委員会を開催。  
理事長制導入に伴う定款変更案の骨子、同施行細則改正案、および委員会内規の新設と改正は既に承認済み。  
定款施行細則中の「会長」という表記を「理事長」に改めるのは、定款の変更が所轄官庁に認可された後に実施という手順を確認。
16. 将来計画委員会（幕内副会長）  
特段の報告事項なし。
17. 財務委員会（幕内副会長）  
第4号議案（平成16年度収支決算ならびに財産目録に関する件）、第7号議案（平成17年度収支予算に関する件）も併せて審議。  
4月7日に本年度第4回委員会を開催  
一般会計、および認定医・専門医制度業務特別会計の平成16年度収支決算、貸借対照表、財産目録、および平成17年度収支予算案を、顧問公認会計士の確認の上で承認。当期は約4,500万円の赤字であったが、来期も約2億4,000万円の赤字を見込んで予算を計上していることを確認の上で承認。
18. 倫理委員会（畠山理事）  
特段の報告事項なし。
19. 情報委員会（名川理事）  
指定施設指定業務のオンライン化、雑誌の電子アーカイブ化、オンラインジャーナル、メールマガジンの発行、個人情報保護に関する法律の各種対応を作業中。
20. 安全管理委員会（二村会長）  
特段の報告事項なし。
21. リスク管理ガイドライン作成小委員会（加藤監事）  
3年計画の最終年なので、本年度で解散。

22. 医療安全管理検討委員会（高本理事）  
「診療行為に関連した患者死亡の届出について～中立的専門機関の創設に向けて～」の  
声明を受け、今夏から医療関連死の報告制度を担う第三者機関設立を目指し、厚生労働  
省から 1 億円の予算が充てられ、医師法の改正も視野に入れたモデル事業を開始  
し、病理医、法医、臨床医、調整看護師の立会いの下で医療行政解剖を実施。  
日本消化器外科学会、日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会、日本呼吸器外科学  
会、および日本小児外科学会と連絡して、各地域で約 5 名毎の解剖立会人と評価委  
員を選出中（乳腺・内分泌外科分野からも選出予定）。  
モデル事業の中心は日本内科学会が請け負う予定であるが、本会が全面的にサポートす  
ることを承認。  
モデル事業は日本医療機能評価機構に対して行っている事後報告とは性質が異なること  
を確認。
23. 鑑定人設置委員会（二村会長）  
特段の報告事項なし。
24. 広報委員会（二村会長）  
特段の報告事項なし。
25. 外科関連学会協議会（落合理事）  
「患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針」の雑誌やホームページへ  
の掲載を手配。
26. 中間法人日本専門医認定制機構（二村会長）  
機構の社員総会が本日開催  
平成16年度の本会負担金納入の督促と、平成17年度の会費と負担金の請求が到着。
27. 外科関連専門医制度委員会（幕内副会長）  
日本癌治療学会からがん治療専門医制度への提言に対する回答が到着。
28. 日本医学会評議員会（名川理事）  
2月23日に第72回定期評議員会が開催。  
1) 第27回総会：  
会期；平成19年 3 月31日～4月 8 日 場所；大阪国際会議場、リーガロイヤル  
ホテル  
(大阪市) 会頭；岸本忠三 準備委員長；堀正二 副会頭；山本研二郎、野田起一  
郎、  
北村惣一郎 メインテーマ；「生命と医療の原点：命・人・夢」  
2) 平成16年度はシンポジウムを 3 回開催。日本医師会医学賞を 3 名、同医学研  
究助成費を 15名に授与。  
3) 日本臨床細胞学会の加盟を決定。加盟学会は計99学会。
29. 移植関係学会合同委員会（二村会長）  
特段の報告事項なし。
30. 臓器移植関連学会協議会（松田監事）  
新たな代表委員に小柳仁先生を選出。  
定期評議員会は年 2 回開催。  
将来的に移植関係学会合同委員会に代わって、各学会の意見の取りまとめを行う予定。
31. 財団法人日本医療機能評価機構（高本理事）  
特段の報告事項なし。

#### 第 8 号議案 役員選任に関する件

役員・評議員選任規則により選任。

1. 次期会長：  
現副会長の幕内雅敏評議員が選任予定。
2. 次期副会長：  
門田守人評議員1名が立候補。  
定数を超えたので、総会の議決によって選挙を省略して選任予定
3. 次期理事：  
田中雅夫評議員、高木眞一評議員、小原孝男評議員、宮崎勝評議員、宮野武評議員、中尾  
昭公評議員、里見進評議員の7名が立候補（届出順）。  
定数を超えたので、総会の議決によって選挙を省略して選任予定。  
留任理事；兼松、小林、田林、名川、畠山
4. 次期監事：  
二村雄次評議員、加藤紘之評議員の 2 名が届出（届出順）。  
通常総会で投票により選任。  
留任監事；松田

#### 第 9 号議案 次期通常総会開催時期および開催地決定に関する件

次期会長選任予定の幕内副会長より既に報告済み。

#### 第 11 号議案 その他

1. 永年会員の件：  
本年度は95名を永年会員とすることを承認
2. 日本レーザー医学会からの申し入れの件：  
日本レーザー医学会からレーザー専門医制度に対する協力の依頼

3. 某評議員からの申し入れの件：  
某評議員からすべての役職の辞退届が提出されたが、現在は評議員を辞退するための規定なし。  
評議員を辞退するための規定を新設することを申し送り。
4. 某特別会員からの申し入れの件：  
某特別会員から種々の申し入れあり。
5. 平成17年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞の件：  
三輪晃一評議員が受賞。
6. 企業からの申し入れの件：  
2社から申し入れがあり。
7. 新入会申込者承認の件：  
申請者全員を正会員とすることを承認。

[↑ ページのトップへ戻る](#)